

道の駅ひなの里かつうら再生プロジェクト

思い出に残る素敵な場所を提供し、交流人口増加で地域の活性化に貢献

勝浦町の「道の駅ひなの里かつうら」において、活力ある地域づくりの拠点として地域おこし協力隊OBを道の駅統括責任者として雇用し、道の駅再生プロジェクトを立ち上げる。主な活動として、地域住民から農作放棄地問題解決の要望を受け、令和2年から道の駅が主体となり、地域との協働で耕作放棄地の再生を目指す取組み「808 (ヤオハチ)農園」を開始。地元の学校や行政など多様な団体と協働で、耕作放棄地を観光農園として再生する取組みを始め、野菜等の苗の植え付けから収穫までをイベントとして実施し、交流人口を増加させることで道の駅を含めた地域の活性化に貢献している。また、地域の声に応えるために道の駅設置から10年目に着手するような施設は少ないことや、連携する人たちが楽しく活動できるよう計画しており、収益性だけでなく、話題作りと協働体制を構築するために活動している点は注目すべき点である。

道の駅ひなの里かつうら再生プロジェクト

- ●住所/〒771-4303 徳島県勝浦郡勝浦町大字生名字月/瀬4-1
- ●代表者/渡邊 祐介 ●連絡先/0885-44-0112
- ●メール/ hinanosato.k@gmail.com
- HP/ https://www.hinanosato.com/
- Instagram / https://www.instagram.com/hinanosato_katsuura/





(写真上)808農園に勝浦町内の保育園に通う園児たちが招かれ、 さつまいもの収穫を、泥だらけになりながらも楽しんだ。

(写真下)『こどもマルシェ&道の駅感謝祭』にて、横瀬小学校3年 生から6年生の児童が自分たちでアイデアを出し合い、製作した勝 浦町の恐竜や特産品みかんを用いた商品をPR販売した。